

「調整授業時数制度」導入後の円滑な制度実施に向けて、「サキドリ研究校」や先行的に教育課程の柔軟化に取り組む研究開発学校、教育委員会の取組を支援するため、サポートマガジン『サキドリ』において、学校として目指す子供の姿を実現するために「調整授業時数制度」を先行的に活用しているサキドリ研究校の事例紹介を開始しました。

## 事例記事

### 第1回 北海道知内町立知内小学校

学校として目指す子供の姿の実現に向けた調整授業時数制度の活用のプロセスや、手応えなどの実際について、校長先生、主幹教諭の先生へのインタビューをもとにご紹介。

日 課 表		月	火	水	木	金
	8:00	登校				
	8:20	朝の時間				
	8:30	1校時	1校時	1校時	1校時	1校時
1	11:45	5校時	5校時	5校時	5校時	5校時
	12:25	給食				
	13:05	登校	たてわり班 掃除	登校	登校	登校
	13:20	算数(知りタイム) 20分	算数(マイブラ) 20分	算数(知りタイム) 20分	算数(マイブラ) 20分	
	13:45	クラブ (スマイル隊)	6校時	6校時	6校時	6校時
6	14:25	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
	14:30	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
	15:30	6校時	6校時	6校時	6校時	6校時
	16:30	退校				

児童は人懐っこく前向きな一方で、特に算数等の定着に課題があることや、自ら問いを設定し、解決のために課題を整理・分析する「自己調整力」を育成することに課題



授業時間の45分を40分に短縮し、生み出した時間を使って

- 算数の授業に上乘せ (①)
- 児童の「自己調整力」の育成に向けた取組 (②)
- 授業改善などの教育の質の向上に向けた「研究開発・ミーティング」の取組等 (③) を実施。



記事本文はこちらから

<https://mext-curriculum-gov.note.jp/n/nb9708e399114>

### 第2回 本日配信

神奈川県三浦市立三崎中学校

#### 【noteより抜粋】

主幹教諭の先生からは、「算数の授業の内容を補完する(中略)20分×2コマの時間を作りました。細かく時間を区切ることで、実感値としても児童が授業に集中しやすくなったとともに、児童アンケートでも『これまで理解が難しかったことができるようになった』という声も出ています。」というお言葉もあり、試行錯誤しながら進めている様子も伺えました。

## 文部科学省からの情報提供

### サキドリ情報交換会(第1回)

5月20日に実施したサキドリ研究校や各教育委員会の担当者などを対象とした「サキドリ情報交換会(第1回)」の様子を、出席者の声とともにご紹介。

#### 【今日のねらい】

- ①「サキ友」(サキドリ研究校の友達)をつくる!
- ②サキドリ研究校の向かう先(調整授業時数制度)や背景(中教審での検討状況など)を押さえておく!

当日の文部科学省説明資料(抜粋)



記事本文はこちらから

<https://mext-curriculum-gov.note.jp/n/na8c70a3cc06e>

#### 【noteより抜粋】

参加者アンケートの一部をご紹介

(先生方より)  
 「40分授業に伴う授業改善の取組、午前中に生み出した帯時間の活用、教育委員会との連携・協力」が参考になった。

(指導主事より)  
 それぞれの学校が、学校教育目標や教育方針はもとより、育てたい子供の姿を強く意識されて、取り組まれていると感じた。スタートしたばかりなので、今後も情報を共有できる機会を教育委員会としてつくってほしい。



サポートマガジン『サキドリ』

11月  
 次期学習指導要領において検討中の「調整授業時数制度」の運用に向けた柔軟な教育課程編成のサキドリ事例をご紹介します。

フォローする

上記リンクよりフォローすれば  
 最新記事をすぐに確認できます



<https://mext-curriculum-gov.note.jp/m/mf1416ca0365d>